

報道関係者各位

**株式会社 TAM がスマートフォン/タブレット端末のサイト・アプリ構築向け  
ユーザビリティテストサービスを提供開始。  
ビデオカメラを使い、スピーディなテストが可能に。**

パートナー型 web プロダクションの株式会社 TAM(本社:大阪市北区)は、PC 向けのユーザビリティテストサービスに続き、スマートフォン・タブレット端末のサイト・アプリ構築向けに同サービスの提供を開始します。これらスマートデバイスでは、これまで以上にユーザー理解が求められるからこそ、TAM ではサイト構築フローの中に取り入れやすいスピーディで実践的なテストを行って参ります。

**【ビデオカメラを使ったユーザビリティテストの特長】**

1. 特殊な機材が不要で、場所や時間を選ばないので、気軽に取り入れることができる。
2. 手に持った状態でテスト可能なので、よりリアルに近い操作性をテストできる。
3. 高解像度録画・モニタリングが可能なので、画面の小さいスマートフォンでも行動観察しやすい。大画面モニターを使えば、多数の見学者で共有可能。

TAM では、ユーザー理解のためのコンテキストシナリオ作成・ペーパープロトタイプテストに加え、ビデオカメラを用いたユーザビリティテストをサービスラインナップに追加することで、企業のモバイルファースト戦略によるサービス・業務の変革を強くサポートして参ります。

**サービスの案内**

■スマホ・タブレット対応 「ユーザビリティテスト」

[http://www.tam-tam.co.jp/service/sp\\_usability.html](http://www.tam-tam.co.jp/service/sp_usability.html)

■サービスのお問い合わせ先

株式会社 TAM

東京事務所 tel:03-5437-1144

大阪事務所 tel:06-6311-7727

<https://www.tam-tam.co.jp/inquiry/>

## ユーザビリティテストの流れ



### イントロダクション・事前インタビュー

テストを行う前に、調査の概要説明とあわせて事前インタビューを行います。被験者のことを理解するために、属性に関わる基本的な質問と、サイトやサービスへの理解度に関する質問を行います。被験者には出来るだけ普段通りサイトを利用できるように日常会話をしてリラックスしてもらうよう努めます。



### 課題実施

被験者に「サイトで欲しい商品をさがして購入してください」といったタスクを与え、実行してもらいます。タスク実行中に不明点が出てきたときや、ガイドが必要な時のためにモデレーター一人がテスト中に同席します。画面はビデオカメラで撮影したものを別室のテレビモニターで表示し、クライアント・TAMのメンバーで行動を観察します。



### テスト後インタビュー

テストの終了後、録画映像を見ながらヒアリングを行うことがユーザーテストでは特に重要です。テスト直後、ユーザーが使用感を忘れないうちに感想・良い点・悪い点などを質問することで課題が明らかになります。

商号 : 株式会社 TAM( <http://www.tam-tam.co.jp/> )

代表者 : 代表取締役 為廣 慎二

本店所在地 : 〒530-0053 大阪市北区末広町 3-7

創業年月日 : 1992年(平成4年)5月

主な事業の内容: Web サイト構築業

資本金 : 2,250万円

本件に関する問い合わせ: 服部

Tel: 03-5437-1144 fax: 03-5437-1143

mail: hattori@tam-tam.co.jp